

写真管理基準（案）

写真管理基準（案）

1. 総則

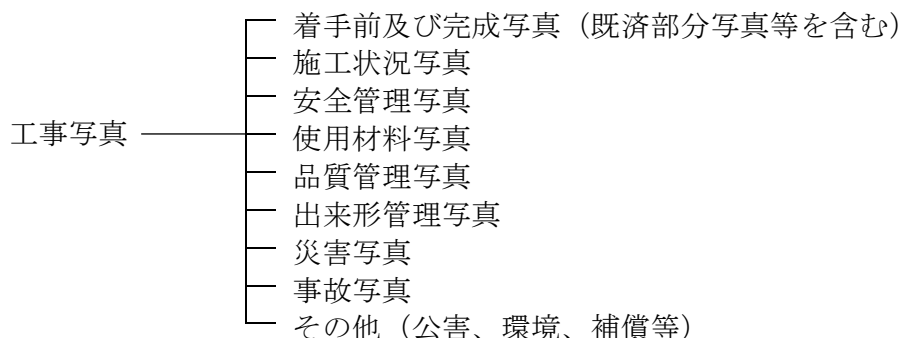
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

なお、フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」による。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下次のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。（工事写真の撮影基準）

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工

「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」、「TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（舗装工事編）（案）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略する。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の黒板情報電子化について』（平成29年1月30日付け、国技建管第10号）に基づく黒板情報の電子的記入は、これに当たらない。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は黒板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3：4程度とする。
(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)

2-7 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 撮影項目、撮影頻度等が工事内容により不適切な場合は、監督員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

4. その他

撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所とその仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
- (3) 不要とは、デジタル写真管理情報基準の写真管理項目にある「提出頻度写真」に該当しないことをいう。

撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	着手前 1枚	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	施工完了後 1枚	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕	不要	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	適宜	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	不要	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
	仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	代表箇所 1枚	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、撮影毎に1回 〔発生時〕 ただし、「T S等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「R T K - G N S Sを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	不要 ただし、「空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、写真測量に使用したすべての画像（ICONフォルダに格納） ただし、「T S等光波方式を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「T S（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「R T K - G N S Sを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」、「無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領（土工編）（案）」による場合は、代表箇所各1枚	工事打合簿に添付する。

撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目			概要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度		
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	不要		
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕			
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕			
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	不要		実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回 〔使用前〕	不要	品質証明に添付する。	
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回			
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕			
		品質管理	別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影			
出来形管理	別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影					
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	不可視部分の施工	適宜	適宜	
			出来形管理基準が定められていない	監督員と協議事項	適宜	
事故	事故報告	事故の状況	不可視部分の施工	適宜	適宜	
			出来形管理基準が定められていない	監督員と協議事項		適宜
補償関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	適宜	発生前は付近の写真でも可	
	環境対策 現場環境改善等	各施設設置状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	適宜		
			各種毎1回 〔設置後〕	適宜		

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	
		撮影項目	撮影頻度 [時期]			
1	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの	
		スランプ試験				
		コンクリートの圧縮強度試験				
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]			コンクリート舗装の場合適用
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]			
	コンクリートの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]				
	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]			
テストハンマーによる強度推定調査		テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]				
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	不要		
		超音波探傷検査				
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	不要		
		浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]			
		放射線透過試験				
		超音波探傷試験				
		水セメント比試験				
セメントミルクの圧縮強度試験						
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要		
		プルフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]			
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]			
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]			
		土の液性限界・塑性限界試験				
含水比試験						
5	上層路盤 (粒調路盤)	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要		
		粒度				
		平板載荷試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]			
		土の液性限界・塑性限界試験				
含水比試験						
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		不要		
7	上層路盤 (水硬性粒調スラグ路盤)	上層路盤に準拠		不要		
8	路盤 (歩道・路肩部)	下層路盤に準拠		不要		
9	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	不要		
		現場密度の測定				
		含水比試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]			
セメント量試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]					

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]		
10	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
		水浸ホイールラッキング試験			
		ホイールラッキング試験			
	ラベリング試験				
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		温度測定			
		外観検査			
		すべり抵抗試験			
11	アスファルト舗装 (歩道・路肩部・橋 面舗装)	アスファルト舗装に準拠		不要	
12	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		マッシュル突き固め試験			
		ハンマー突き固め試験			
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]		
		温度測定 (コンクリート)			
		現場密度の測定			
コアによる密度測定					
13	ゲースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		リュエル流動性試験240℃			
		ホイールラッキング試験			
		曲げ試験			
		粒度			
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
	ゲースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
14	路床安定処理工	現場密度の測定	路床又は施工箇所毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを 用いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管理 を省略する	不要	
		ブルーフローリング	路床毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験			
		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨又は含水比の変化が認め られた場合 [試験実施中]		
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所につい て実施 [試験実施中]		
15	表層安定処理工 (表 層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認め られた場合 [試験実施中]	不要	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを 用いた盛土の締固め管理要 領」による場合は、写真管理 を省略する		
		ブルーフローリング	工種毎1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験			
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所につい て実施 [試験実施中]		

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]		
16	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	不要	
17	アンカー工	モルタルのフロー値試験 モルタルの圧縮強度試験 多サイクル確認試験 1サイクル確認試験	適宜 [試験実施中]	不要	
18	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
19	吹付工（施工）	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	不要	
20	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験 塩化物総量規制 コアによる強度試験 スランプ試験 空気量測定 ロックボルトの引抜き試験	配合毎に1回 [試験実施中] 品質に異常が認められた場合 [試験実施中] 品質に変化がみられた場合 [試験実施中] 試験毎に1回 [試験実施中]	不要	モルタルを除く
21	河川・海岸土工（施工）	現場密度の測定 土の含水比試験 コーン指数の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する 含水比に変化が認められた場合 [試験実施中] トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	不要	
22	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	不要	
23	道路土工（施工）	現場密度の測定 ブルーフローリング 平板載荷試験 現場CBR試験 含水比試験 コーン指数の測定 たわみ量	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する 工種毎に1回 [試験実施中] 土質毎に1回 [試験実施中] 降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中] トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中] ブルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]	不要	

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]		
24	路床入替	ブルーローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	不要	
		現場密度の測定	試験毎に1回 [試験実施中]		
25	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		岩石の吸水率			
		岩石の圧縮強さ			
		岩石の形状			
26	コンクリートダム (材料)	国土交通省 写真箇所一覧表 (品質管理) 参照			
	コンクリートダム (施工)	国土交通省 写真箇所一覧表 (品質管理) 参照			
27	覆工コンクリート (N A T M)	スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	不要	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		
		塩化物総量規制			
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
28	吹付けコンクリート (N A T M)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試験に使用した コンクリートの 供試体が、当 該現場の供 試体であるこ とが確認でき るもの
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]		
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]		
		吹付けコンクリートの初期強度	トンネル40mごとに1回		
		29	ロックボルト (N A T M)		
モルタルのフロー値試験					
ロックボルトの引抜き試験	適宜				
30	路上再生路盤工 (材 料)	修正C B R 試験	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		土の粒度試験			
		土の含水比試験			
		土の液性限界・塑性限界試験			
	路上再生路盤工 (施 工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]		
		土の一軸圧縮試験			
		C A E の一軸圧縮試験			
31	路上表層再生工 (材 料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		旧アスファルトの軟化点			
	路上表層再生工 (施 工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]		
		温度測定			
		かきほぐし深さ			
		粒度			
アスファルト量抽出粒度分析試験					

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]		
32	排水性舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		アスファルト量抽出粒度分析 試験			
		温度測定			
		水浸ホールラッキング試験			
		ホールラッキング試験			
		ラベリング試験			
		カンタゴ試験			
	排水性舗装工 (舗設現場)	温度測定			
		現場透水試験			
		現場密度の測定			
	外観検査				
33	プラント再生舗装工 [アスファルト舗装 (再生合材)] (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要	
		再生アスファルト量			
		水浸ホールラッキング試験			
		ホールラッキング試験			
	ラベリング試験				
	プラント再生舗装工 [アスファルト舗装 (再生合材)] (舗設現場)	外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
温度測定					
	現場密度の測定				
34	プラント再生舗装工 [アスファルト舗装 (再生合材)] (歩道・路肩部・橋 面舗装)	プラント再生舗装工 [アス ファルト舗装 (再生合材)] に準拠		不要	
35	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回 [現物照合時]	不要	
		在庫品切出	当初の物件で1枚 [切出時] ※他は焼き増し		
		機械試験	1橋に1回または1工事に1回 [試験実施中]		
36	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 [試験実施中]	不要	
		ノッチ深さ			
		スラグ			
		上縁の溶け			
		平面度			
		ベベル精度			
		真直度			
37	溶接工	引張試験	1回 [試験実施中]	不要	
		型曲げ試験			
		衝撃試験			
		マクロ試験			
		非破壊試験			
		突合せ継手の内部欠陥に対す る検査			
		外観検査			
		曲げ試験			
		ハンマー打撃試験			

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
1 共通 編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土 工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-2 ・出来映えの 撮影 ・TSの設置状 況と出来形計 測象点上のプ リズムの設置 状況（プリズ ムが必要な場 合のみ）がわ かるように撮 影
						法長 ※右のいづれ かで撮影す る。	200m又は1施工箇所 に1回 〔掘削後〕		
							「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕		
	「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。								
1 共通 編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土 工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-3 ・出来映えの 撮影 ・TSの設置状 況と出来形計 測象点上のプ リズムの設置 状況（プリズ ムが必要な場 合のみ）がわ かるように撮 影
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
	法長 幅 ※右のいづれ かで撮影す る。	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕							
		「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は1工事に1回〔施工後〕							
		「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。							

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-4
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-5
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	1-2-3-6
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-2
						法長 ※右のいずれ かで撮影す る。	200m又は1施工箇所 に1回 〔掘削後〕 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、 「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、 「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、 「地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、 「無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、 「地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は 1工事に1回 〔掘削後〕		
							「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	代表箇所 各1枚	1-2-4-3 1-2-4-4 ・出来映えの撮影 ・TSの設置状況と出来形計測象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
						法長幅 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所 〔施工後〕 「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「RTK-GNSSを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上型レーザーキャナードを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「無人航空機搭載型レーザーキャナードを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザーキャナードを用いた出来形管理要領(土工編)(案)」による場合は 1工事に1回 〔施工後〕		
							「空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理要領(土工編)(案)」に基づき写真測量に用いた全ての画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-5
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋	4	1	鉄筋の組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚	1-3-7-4
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)		
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、 橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、電磁波レダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	代表箇所各1枚 〔試験種別毎〕	1-3-7-4

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	4		矢板工 〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所1回 〔打込前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-4
						変位	40m又は1施工箇所1回 〔打込後〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	5		縁石工 (縁石・アスカープ)	出来ばえ	1種別毎に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-5
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-6
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-7
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8	1	路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	8	2	路側防護柵工 (ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある 場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	不要	3-2-3-9
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-10

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-11
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
						塗装状況	各層毎に1回 [塗装後]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	12	1	プレテンション桁製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-12
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	12	2	プレテンション桁製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-12
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	13		ポストテンション桁製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-13
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外後]		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 [施工時]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	14	1	プレキャストセグメント製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-14
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	14	2	プレキャストセグメント主桁組立 工	組立状況	1スパンに1回 [組立時]	代表箇所 各1枚	3-2-3-14
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	15		PCホーラスラブ製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-15
						幅 厚さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 [施工時]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	3 共 通 的 工 種	16	1	PC箱桁製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]		
						中詰め及びグラ ウト状況	1スパンに1回 [施工時]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	2	PC押し出し箱桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 [打設前]	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 [型枠設置後]		
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	17		根固めブロック工	数量	全数量 [製作後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-17
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-18
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-19
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-22
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	24	1	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	24	2	伸縮装置工(鋼製フィンガー ジョイント)	設置状況	1スパンに1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-24
3 土木工事共通編	3 共通施工	3 共通の工種	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	胴込裏込厚	120m又は1施工箇所 に1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
						法長	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	3	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
3	2	3	27	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	2	3	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ 厚さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	2	3	28		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-28
						※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所 に1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔施工後〕		
3	2	3	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29
3	2	3	29	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-29
3	2	3	29	3	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29
3	2	3	30		集水枳工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	不要	3-2-3-30

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 [使用前後]	代表箇所 各1枚	3-2-3-31
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 [塗装後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	不要	3-2-4-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	1	基礎工護岸(現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	2	基礎工護岸(プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所 に1回 [打込後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-4
						根入長	1施工箇所 に1回 [打込前]		
						数量	全数量 [打込後]		
						杭頭処理状況	1施工箇所 に1回 [処理前、中、後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所 に1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-4-5
						偏心量	1施工箇所 に1回 [打込後]		
						数量、杭径	全数量 [杭頭余盛部の撤去前、 杭頭処理後]		
						杭頭処理状況	1施工箇所 に1回 [処理前、中、後]		
						鉄筋組立状況	1施工箇所 に1回 [組立後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量 [掘削後]	代表箇所 各1枚	3-2-4-7
						偏心量 数量、基礎径	全数量 [施工後]		
						ライナープレート 設置状況	1施工箇所 に1回 [掘削後]		
						土質	土質の変わる毎 に1回 [掘削中]		
						鉄筋組立状況	全数量 [組立後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーソン基礎工	沓	1基に1回 [据付後]	全枚数	3-2-4-7
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 [設置後及び型枠取外し後]		
						載荷状況	1基に1回 [載荷時]		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基に1回 [据付後]	全枚数	3-2-4-8
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回 [設置後及び型枠取外し後]		
						載荷状況	1基に1回 [載荷時]		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基に1回 [据付後]	全枚数	3-2-4-9
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 [設置後]		
						載荷状況	1基に1回 [載荷時]		
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 [施工時]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所 に1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-5-3
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	3	2	コンクリートブロック工 (連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後] ただし、根入部は40m に1回	代表箇所 各1枚	3-2-5-3

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	5	3	3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-5-3
3	2	5	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-5-4
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回		
3	2	5	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-5-5
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	7	1	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	7	2	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	7	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	1,000m ² に1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真 不要 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」により 「厚さあるいは標高較差」を管 理する場合は各層毎1工事に 1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	7	4	アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	7	5	アスファルト舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 [修正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズ ム方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 [修正後]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	7	6	アスファルト舗装工 (表層工)	修正状況	400mに1回 [修正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-7
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						平坦性	1工事に1回 [実施中]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	8	1	半たわみ性舗装工 (下層路盤工)	※第3編3-2-6-7-1 アスファルト舗装工(下層路 盤工)に準ずる。	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	8	2	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	※第3編3-2-6-7-1 アスファルト舗装工(下層路 盤工)に準ずる。	代表箇所 各1枚	3-2-6-8	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	8	3	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ※コアを採取した場合は写真 不要 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズ ム方式)を用いた出来形管理 要領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズ ム方式)を用いた出来形管理 要領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	8	4	半たわみ性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズ ム方式)を用いた出来形管理 要領(舗装工事編)(案)」による 場合は各層毎1工事に1回 [整正後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工 (基層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工 (表層工)	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-8
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						浸透性ミルク注入 状況	400mに1回 〔注入時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工 (下層路盤工)	※第3編3-2-6-7-1 アスファルト舗装工(下層路盤工)に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-9
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	2	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	※第3編3-2-6-7-1 アスファルト舗装工(下層路盤工)に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-9
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	3	排水性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	※第3編3-2-6-8-3 半たわみ性舗装工(上層路盤工)セメント(石灰)安定処理工に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-9
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						修正状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	5	排水性舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	6	排水性舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	10	1	透水性舗装工 (路盤工)	※第3編3-2-6-7-1 アスファルト舗装工(下層路盤工)に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-9
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	10	2	透水性舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-10
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	1	ゲースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースカナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	2	ゲースアスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	3	グーラスphalt舗装工 (表層工)	修正状況	400mに1回 [修正後]	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工 (下層路盤工)	※第3編3-2-6-7-1 アスphalt舗装工(下層路盤工)に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	2	コンクリート舗装工 (粒度調整路盤工)	※第3編3-2-6-7-1 アスphalt舗装工(下層路盤工)に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	3	コンクリート舗装工 (セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	※第3編3-2-6-7-3 アスphalt舗装工(上層路盤工)セメント(石灰)安定処理工に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工 (アスphalt中間層)	修正状況	400mに1回 [修正後]	代表箇所 各1枚	
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 [散布時]		
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	5	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装版工)	石粉 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						スリップバー タイバー 寸法、位置	40mに1回 [据付後]		
						鉄網 寸法、位置	40mに1回 [据付後]		
						平坦性	1工事1回 [実施中]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]		
						目地段差	1工事に1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	※第3編3-2-6-7-1 アスファルト舗装工(下層路盤工)に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	※第3編3-2-6-7-1 アスファルト舗装工(下層路盤工)に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	※第3編3-2-6-7-3 アスファルト舗装工(上層路盤工)セメント(石灰)安定処理工に準ずる。		代表箇所 各1枚	3-2-6-12

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	9	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	修正状況	400mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	10	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」、「TS(ノンプリズム方式)を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	11	コンクリート舗装工 (連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						鉄筋 寸法、位置	80mに1回 [据付後]		
						横膨張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所に1回 [据付後]		
						縦そり突合せ 目地部・縦そり ダミー目地部 タイバー 寸法、位置	80mに1回 [据付後]		
						平坦性	1工事に1回 [実施中]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] [スリップフォーム工法の場合 は打設前後] ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」、「地上型レー ザースキャナーを用いた出来 形管理要領(舗装工事編) (案)」、「地上移動体搭載型 レーザースキャナーを用いた 出来形管理要領(舗装工事 編)(案)」、「TS(ノンプリズム 方式)を用いた出来形管理要 領(舗装工事編)(案)」により 「厚さあるいは標高較差」を管 理する場合は各層毎1工事に 1回 [修正後]		
						目地段差	1工事に1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						修正状況	各層毎400mに1回 [修正後]		
						厚さ	各層毎200mに1回 [修正後]		
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」による場合は各層 毎1工事に1回 [修正後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	13	2	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	13	3	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000m ² に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	13	4	薄層カラー舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	6 一般 舗装 工	13	5	薄層カラー舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						厚さ	1,000m ² に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「TS等光波方式を用いた出来形管理要領(舗装工事編)(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ	1施工箇所1回 〔施工後〕 ただし、「TS等光波方式を用 いた出来形管理要領(舗装工 事編)(案)」による場合は各層 毎1工事に1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-15
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-16
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-17
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-3
					置換工 (路床安定処理工)	巻出し厚さ 締固め状況	200mに1回 〔施工中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-6

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	7 地盤 改良 工	7 8		バーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 施工状況	200m ² 又は1施工箇所 に1回 〔打込み前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-7
						杭径 位置・間隔	200m ² 又は1施工箇所 に1回 〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	7 地盤 改良 工	9		固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置、間隔 杭径	1施工箇所 に1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-9
						深度	1施工箇所 に1回 〔打込前後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	10 仮設 工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所 に1回 〔打込前〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
						数量	全数量 〔打込後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	10 仮設 工	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所 に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
						配置誤差	1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	10 仮設 工	5	3	土留・仮締切工 (連節ブロック張り工)	法長	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40m に1回	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	10 仮設 工	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	10 仮設 工	5	5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	施工状況	250m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	10	9		地中連続壁工 (壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-9
3	2	10	10		地中連続壁工 (柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-10
3	2	10	22		法面吹付工		第3編2-14-3に吹き付け工に 準ずる		3-2-10-22
3	2	12	1	1	鋳造費 (金属支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	2	鋳造費 (大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	3	仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3	2	12	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	3	1	桁製作工 (仮組立による検査を実施する 場合) ※シミュレーション仮組立検査 も含む	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3 ※シミュレーション仮組立検査の 場合は仮組立 寸法を省略
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	3	2	桁製作工 (仮組立検査を実施しない場 合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮 組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	3		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-4
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-5
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-6
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-7
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-8
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	12 工 場 製 作 工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-3-12-9
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-10
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	12 工場 製作 工	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-11
						素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	13 橋梁 架設 工	13		架設工(鋼橋) (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラバラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	3-2-13-1
3 土木 工事 共通 編	3 共通 施工	4 道路 関係	26	1 2	架設工(コンクリート橋) 架設工(クレーン架設) 架設工(架設桁架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
3 土木 工事 共通 編	3 共通 施工	4 道路 関係	26	3 4	架設工(コンクリート橋) 架設工支保工(固定) 架設工支保工(移動)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
3 土木 工事 共通 編	3 共通 施工	4 道路 関係	26	5 6	架設工(コンクリート橋) 架設桁架設(片持架設) 架設桁架設(押出し架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
3 土木 工事 共通 編	2 一般 施工	14 法面 工	2	2	植生工 (厚層基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-2
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						厚さ(検測孔)	200m ² 又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所1回 [清掃後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-3
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所1回 [吹付前]		
						法長	200mまたは1施工箇所1回 [施工後]		
						厚さ(検測孔)	200m ² 又は1施工箇所1回 [吹付後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長 幅 高さ 吹付枠中心間隔	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	2	法枠工 (プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所1回 [削孔後]	代表箇所 各1枚	3-2-14-6
						配置誤差	1施工箇所1回 [施工後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-15-1
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所1回 [埋戻し前]	代表箇所 各1枚	3-2-15-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工 法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補 強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-15-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	3-2-15-4
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 [施工後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	16	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫)	運転状況	1施工箇所 [施工後]	代表箇所 各1枚	3-2-16-1
3	2	18	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 [打設前後]	代表箇所 各1枚	3-2-18-1

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
4 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-1-7-4
4 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所 に1回 [打込み前]	代表箇所 各1枚	4-1-10-8
						幅 方向	1施工箇所 に1回 [施工後]		
4 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	不要	4-1-13-3
4 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	不要	4-1-13-4
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体内工	6	1	函渠工 (本体内工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	4-3-5-6
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体内工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所 に1回 [巻立前]	不要	4-3-5-6
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管 本体内工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	4-3-5-7

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
4 河川編	3 樋門・樋管	15 樋門・樋管 本体内工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	4-3-5-8
4 河川編	4 水門				水門	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	
4 河川編	4 水門				扉体、戸当り及び開閉装置		機械工事施工管理基準(案) 参照		
4 河川編	4 水門				水門塗装		機械工事施工管理基準(案) 参照		
4 河川編	4 水門	6 水門 本体内工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	4-4-6-7
4 河川編	4 水門	9 鋼管 管理橋 上部工	10	1	支承工 (鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 [取付後]	代表箇所 各1枚	4-4-9-10
4 河川編	4 水門	9 鋼管 管理橋 上部工	10	2	支承工 (ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回 [取付後]	代表箇所 各1枚	4-4-9-10

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
4 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工（鋼管理橋）	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	4-4-12-4
4 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工（鋼管理橋）	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	4-4-12-5 4-4-12-6
4 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工（鋼管理橋）	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	4-4-12-7
4 河川編	5 堰	6 可動堰本体工	13 14		閘門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	4-5-6-13 4-5-6-14
4 河川編	5 堰	7 固定堰本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	4-5-7-8 4-5-7-9 4-5-7-10

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
4 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-5-8-3
4 河川編	5 堰	9 管理橋下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-5-9-2
4 河川編	6 排水機場	4 機場本体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-6-4-6
4 河川編	6 排水機場	4 機場本体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1箇所毎に1回 [施工後]	適宜	4-6-4-7
4 河川編	6 排水機場	5 沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-6-5-7
4 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	6	1	本体工 (床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-7-4-6
4 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-7-4-8
4 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	4-7-5-6

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第5編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
5	河川海岸編	1 堤防・護岸	5 護岸基礎工	5	場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	5-1-5-5
5	河川海岸編	1 堤防・護岸	5 護岸基礎工	6	海岸コンクリートブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	5-1-5-6
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
						据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
5	河川海岸編	1 堤防・護岸	6 護岸工	4	海岸コンクリートブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	5-1-6-4
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕		
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
5	河川海岸編	1 堤防・護岸	6 護岸工	5	コンクリート被覆工	法長 厚さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	5-1-6-5
						裏込材厚	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕		
5	河川海岸編	1 堤防・護岸	8 天端被覆工	2	コンクリート被覆工	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	5-1-8-2
						基礎厚	40m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕		
5	河川海岸編	1 堤防・護岸	9 波返工	3	波返工	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	5-1-9-3
5	河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤基礎工	4	捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	5-2-4-4
5	河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤基礎工	5	吸出し防止工	幅	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	5-2-4-5

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第5編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要			
						撮影項目	撮影頻度[時期]					
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	2		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-2
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	5		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量 [製作後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-5
									ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]		
									天端幅	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]		
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	9		石砕工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-9
									間詰石状況	1施工箇所に1回 [施工後]		
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	10		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-10
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	壁厚 幅 高さ 長さ 底版厚さ フーチング高さ	1基毎に1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-11
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	据付状況	1施工箇所に1回 [据付後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-11
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-11
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤本体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)	壁厚 幅 高さ	1基に1回 [製作後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-12

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第5編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要			
						撮影項目	撮影頻度[時期]					
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤基礎工	12	2	セルラー工 (セルラー工据付)	据付状況	1施工箇所に1回 [据付後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-12
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	5	突堤基礎工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	5-2-5-12
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	6	根固め工	2	2	捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	5-2-6-2
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	6	根固め工	3	3	根固めブロック工	数量	全数量 [製作後]	代表箇所 各1枚	5-2-6-3
									ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]		
5	河川海岸編	2	突堤・人工岬	6	根固め工	3	3	消波ブロック工	数量	全数量 [製作後]	代表箇所 各1枚	5-2-6-3
									ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 [製作後]		
5	河川海岸編	3	海域堤防(人工リーフ、離岸堤、潜堤)	4	海域堤基礎工	2	2	捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	5-3-3-3

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第6編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
6 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	6-1-3-4
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回 〔施工中〕	各月1枚	6-1-8-4
						打継目処理 打込・養生	4フットに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-8-6
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-8-8
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-9-5
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-9-5
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-9-6

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第6編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
6 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	6-2-5-8
6 砂防編	3 斜面対策	6 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 [型枠取外し後]	不要	6-3-6-4
6 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 [施工後]	不要	6-3-7-4
6 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 [施工後]	不要	6-3-7-5
6 砂防編	3 斜面対策	9 抑止杭工	6		合成杭工	偏心量	1施行箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	6-3-9-6
						数量	全数量 [打込後]		

【第7編 ダム編】

国土交通省(出来形管理写真撮影箇所一覧表)参照

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
8 道路編	1 道路改良	3 工場製作工	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	8-1-3-2
8 道路編	1 道路改良	9 カルバート工	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-6
8 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	4		落石防止網工	幅	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-11-4
8 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	5		落石防護柵工	高さ	高さ200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-11-5
8 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-11-6
8 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-11-7
8 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施 工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	8-1-12-4
8 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-12-5

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
8 道路編	2 舗装	4 舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	8-2-4
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
8 道路編	2 舗装	4 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	8-2-4
						タックコート プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
8 道路編	2 舗装	5 排水 構造物工 (路面排水工)	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	不要	8-2-5-9
8 道路編	2 舗装	7 踏掛版工	4		踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュー) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ <ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ <アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-2-7-4
8 道路編	2 舗装	9 標識工	4	1	大型標識工(標識基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	適宜	8-2-9-4
8 道路編	2 舗装	9 標識工	4	2	大型標識工(標識柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回 〔施工中〕	適宜	8-2-9-4
8 道路編	2 舗装	12 道路付 属施設工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8-2-12-5

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
8	2	12	5	2	ケーブル配管工(ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	不要	8-2-12-5
8	2	12	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所 に1回(施工前 は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	8-2-12-6
8	3	3	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工 事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	8-3-3-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1脚に1回又は1工 事に1回 〔仮組立時〕		
8	3	6	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方 向) 敷幅(橋軸方 向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	8-3-6-8
8	3	7	9	1	橋脚躯体工 (張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	8-3-7-9
8	3	7	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	8-3-7-9
8	3	8	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	8-3-8-9
8	3	8	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	8-3-8-9

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
8	3	8	10	1	橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	代表箇所 各1枚	8-3-8-10
8	3	8	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	代表箇所 各1枚	8-3-8-10
8	3	8	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	8-3-8-11
8	4	3	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	代表箇所 各1枚	8-4-3-9
						製作状況	適宜 [製作中]		
8	5	6	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	代表箇所 各1枚	8-5-6-2
						製作状況	適宜 [製作中]		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]		
						幅 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]		
8	6	4	3		吹付工	岩質	岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	代表箇所 各1枚	8-6-4-3
						湧水状況	適宜 [掘削中]		
						吹付面の清掃状 況	80m毎に1回 [清掃後]		
						金網の重合せ状 況	80m毎に1回 [2次吹付前]		
						吹付け厚さ(検 測孔)	80m毎に1回 [吹付後]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
8 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1 断面 〔穿孔中〕	代表箇所 各1枚	8-6-4-4
						ロックボルト注入 状況	施工パターン毎又は80mに1 断面 〔注入中〕		
						ロックボルト打設 後の状況	施工パターン毎又は80mに1 断面 〔打設後〕		
8 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	8-6-5-3
						覆工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
8 道路編	6 トンネル (NATM)	5 覆工	5		床版コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-6-5-5
8 道路編	6 トンネル (NATM)	6 イン バート 工	4		インバート 本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	8-6-6-4
						幅(全幅)	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕		
8 道路編	6 トンネル (NATM)	8 坑門 工	4		坑門 本体工	幅 高さ	1施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	8-6-8-4

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
8 道路 編	6 トン ネル (N A T M)	8 坑 門 工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所 に1回 [型枠組立後]	代表箇所 各1枚	8-6-8-5
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]		
						幅(全幅) 高さ(内法)	200m又は1施工箇所 に1回 [施工後]		
8 道路 編	9 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所 に1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	8-9-6-2
8 道路 編	9 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所 に1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	8-9-6-4
8 道路 編	9 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	1	防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	8-9-6-5
8 道路 編	9 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	2	防水工(防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	8-9-6-5
8 道路 編	9 共 同 溝	6 現 場 打 構 築 工	5	3	防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所 に1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	8-9-6-5
8 道路 編	9 共 同 溝	7 プ レ キ ャ ス ト 構 築 工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 [埋戻し前]	代表箇所 各1枚	8-9-7-2

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
8	10	5	2		管路工(管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所1回 [設後]	代表箇所 各1枚	8-10-5-2
8	10	5	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所1回 [据付後]	代表箇所 各1枚	8-10-5-3
8	10	5	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	代表箇所 各1枚	8-10-5-4
8	10	6	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 [型枠取外し後]	不要	8-10-6-2
8	12	4	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回 [施工後]	代表箇所 各1枚	8-12-4-5
						タックコート	各層毎1回 [散布時]		
						整正状況	400mに1回 [施工後]		
8	12	4	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	8-12-4-7
						整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 [整正後]		
8	12	3	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	代表箇所 各1枚	8-12-3-4
						製作状況	適宜 [製作中]		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]		
8	12	22	4		落橋防止装置工	アンカーボルト 孔の削孔長	1施工箇所1回[削孔後]	代表箇所 各1枚	8-12-22-4
						長さ、径、材質	1橋に1回または1工事に1回 (材料搬入時)		
						出来ばえ	適宜 [施工中]		

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【その他】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	撮影頻度	
その他					舗装工関係 橋面防水工	塗布又は設置状況	1工箇所1回 [施工中]	代表箇所 各1枚	その他
					ダム工関係		※国土交通省 撮影箇所一覧表(その他)参照		
					トンネル関係 トンネル坑門工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 [埋戻し前]	代表箇所 各1枚	その他
					トンネル(矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に1回 [掘削中]	代表箇所 各1枚	その他
						湧水状況	適宜 [掘削中]		
						埋設支保工 建込間隔 寸法 基数	100m又は1施工箇所に1回 [建込後]		
						湧水処理工設置 状況	全数量 [設置後]		
						集水渠 幅 高さ 位置	100m又は1施工箇所に1回 [設置後]	代表箇所 各1枚	
						地下排水工 (管接合据付状 況)			
						地下排水工 (フィルター厚 さ)	100m又は1施工箇所に1回 [投入前後]	代表箇所 各1枚	
				矢板設置状況		岩質の変わる毎に1回 [設置後]			
					グラウト材料使 用量	全数量 [使用前後]			

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【その他】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	撮影頻度		
その他					トンネル関係	シールド掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	その他	
						セグメント組立状況	1工事に1回 〔組立後〕			
						二次覆工 (セグメント清掃 状況)	1工事に1回 〔清掃後〕			
						二次覆工の厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕			
					維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	不要	その他
						コンクリート舗装	目地掃除	3,000m ² に1回 〔施工前後〕	不要	その他
							目地充填	3,000m ² に1回 〔施工後〕		
							注入工 削孔状況 (位置、間隔)	2,000m ² に1回 〔削孔後〕		
							注入工 注入圧	2,000m ² に1回 〔注入時〕		
							目地亀裂防止材 張付け状況	3,000m ² に1回 〔張付け後〕		
							局部打換 各層厚さ	各層毎100mに1回又は1施工 箇所1回 〔施工前後〕		
						路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	その他
						道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	適宜	その他
						路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	適宜	その他
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は必 要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	その他
					新設、更新、修理標識類	基礎幅 深さ	基礎タイプ毎5ヶ所に1回(施 工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	その他	
					新設、更新、修理照明灯	基礎幅 深さ	基礎タイプ毎5ヶ所に1回(施 工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	その他	
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	適宜	その他	
					清掃(路面、標識、側溝、集 水柵)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	その他	
					区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	適宜	その他	
材料使用量	全数量 〔施工前後〕									
街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他						

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【その他】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要		
						撮影項目	撮影頻度[時期]	撮影頻度			
その他					維持修繕工関係	街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	適宜	その他	
						街路樹剪力	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 〔施工前後〕	適宜	その他	
						街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 〔施工中〕	適宜	その他	
						街路樹雪囲	出来ばえ	適宜 〔施工後〕	適宜	その他	
						排雪除雪	施工状況 機種	施工中に1回 〔施工中〕	適宜	その他	
						凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 〔施工中〕	適宜	その他	
							材料使用量	全数量 〔施工前後〕	適宜		
						河川除草	処理状況	1kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	適宜	その他	
						鉄筋・無筋コンクリート関係	配筋	位置 間隔 継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所 に1回 〔組立後〕	適宜	その他
							コンクリート打設	打継目処理 締固施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕	1施工ブロック 各1枚	
養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法 毎に1回 〔養生時〕									

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要		
1	3	2	1	表土掘削	土質等の判断	掘削中	200m又は1施工箇所に1回又は施工面積1,600m ² 毎に1回	代表箇所各1枚			
					幅 深さ 法長	掘削後					
		3	1	整地		仕上げ状況 仕上げ厚さ	仕上げ時	100m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回	代表箇所各1枚		
						*掘削（土砂） *掘削（軟岩） *掘削（硬岩）	土質等の判別	掘削中	地質が変わる毎に1回	代表箇所各1枚	
							法長	掘削後	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回		
		5	1 2 3 4	*盛土（流用土） *盛土（発生土） *盛土（採取土） *盛土（購入土）	卷出し厚	卷出し時	200mに1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回	代表箇所各1枚			
					締固め状況	締固め時	転圧機械又は地質が変わる毎に1回				
					幅 法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回				
		6	1 2	*路体（築堤）盛土 *路床盛土	卷出し厚	卷出し時	200mに1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回	代表箇所各1枚			
					締固め状況	締固め時	転圧機械又は地質が変わる毎に1回				
					法長 幅	施工後	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回				

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
1	3	敷地造成工	7	*法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	仕上げ時	120m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回	代表箇所各1枚	
			8	*安定処理	施工厚さ 幅	施工後	40mに1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回	代表箇所各1枚	
			9	*置換	置換厚さ 幅	施工後	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回	代表箇所各1枚	
			10	*サンドマット	施工厚さ 幅	施工後	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回	代表箇所各1枚	
			11	*サンドドレン *袋詰式サンドドレン *ペーパードレン	打込長さ 施工状況	打込前後 施工中	200m ² 又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回	代表箇所各1枚	
バーチカルドレン工	1 2 3		杭径 位置・間隔	打込後	200m ² 又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回				
			砂の投入量	打込前後	全数量				

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
1 基盤整備	5 植栽基盤工	3 透水層工	1	開渠排水	高さ 幅	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回	不要	
			2	暗渠排水	高さ 幅 厚さ 長さ	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回		
	4 土層改良工	1	普通耕 深耕 混層耕 心土破碎	2	幅 高さ 施工状況	施工前 施工後 施工中	耕耘タイプ 毎に1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回		
		3							
		4							
		4							
	5 土性改良工	1	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥	2	幅 高さ 施工状況	施工前 施工後 施工中	施肥配合タイプ 毎に1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回	不要	
		3							
		4							
		4							
	6 表土盛土工	1 2 3 4	盛土（流用表土） 盛土（発生表土） 盛土（採取表土） 盛土（購入表土）	1	巻出し厚 締固め度 幅 法長	巻出し時 締固め時 施工後	200mに1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回	不要	
				2					
				4					
	7 人工地盤工	4 5 6	人工地盤排水層 フィルター 防根シート	4	高さ 幅 厚さ 長さ	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回	不要	
5									
6									
8 造形工	1 2	表面仕上げ 築山	1	仕上げ状況	仕上げ中 施工中	100m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回	100m又は1施工箇所に1回		
			2						

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
1 基盤整備	6 *法面工	3 *法面ネット工	1	法面衽			第3編3-2-14-4-2法 枠工（プレキャスト 法枠工）に準ずる。			
			4 *植生工	1 *種子散布 4 *植生シート 5 *植生マット 6 公園種子帯 7 公園張芝 8 公園筋芝 9 公園市松芝 10 *人工張芝 11 *植生穴	材料使用量	混合前	1工事につき1回	代表箇所各1枚		
			土羽土の厚さ	施工中	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,600m2毎に1回					
			法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回					
			4 *植生工	2 *客土吹付 3 *植生基材吹付		清掃状況	清掃後	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,600m2毎に1回	代表箇所各1枚	
					ラス鉄鋼の重ね合せ寸法	吹付前	200m又は1施工箇所に1回			
					厚さ(検測孔)	吹付後	200m又は1施工箇所に1回			
					法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回			
					材料使用量	混合前	1工事に1回			
			5 *法枠工	1 *現場打法枠 4 *吹付枠				第3編3-2-14-4-1法 枠工（現場打法枠工 （現場吹付法枠工） に準ずる。		
		2 *プレキャスト法枠 3 金属製法枠					第3編3-2-14-4-2法 枠工（プレキャスト 法枠工）に準ずる。			
			6 編柵工	1	編柵	高さ	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
1 基盤整備	6 * 法 面 工	7 * か ご 工	1	*じゃかご			第3編3-2-3-27-1羽口工（じゃかご）に準ずる。			
			2	*ふとんかご			第3編3-2-3-27-1羽口工（ふとんかご、かご枠）に準ずる。			
	7 * 軽 量 盛 土 工	2 * 軽 量 盛 土 工	1	*軽量盛土				第1編1-2-4-3路体盛土工に準ずる。		
			2	*コンクリート床版						
			3	*基礎コンクリート						
			4	*壁体						
			5	*裏込砕石						
	8 * 擁 壁 工	4 * 場 所 打 擁 壁 工 （ 構 造 物 単 位 ） ・ * 場 所 打 擁 壁 工	1	*小型擁壁				第3編3-2-15-1場所打擁壁工に準ずる。		
			2	*重力式擁壁						
			3	*もたれ式擁壁						
4			*逆 T型擁壁							
5			*L型擁壁							
6			*鉄筋							
7			*裏込砕石							
8			*止水板							
13			*コンクリート							
14			*型枠							
15	*足場									
16	*目地板									
17	*水抜パイプ									
18	*吸出し防止材									
	9	*基礎材				第編3-2-4-1一般事項（砕石基礎工）（均しコンクリート）に準ずる。				
	11	*均しコンクリート								
	10	公園基礎材							幅 厚さ	施工後
		19	擁壁高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜			

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要						
1	8	* * プレキャスト * プレキャスト * プレキャスト ト 擁壁工	1	*プレキャスト L型擁壁			第3編3-2-15-2プレキャスト擁壁工に準ずる。								
			2	*プレキャスト逆T型擁壁											
			3	*側溝付プレキャスト擁壁											
	6	* * 補強土壁工	1	*補強土壁基礎			第1編1-2-3-4盛土補強工に準ずる。								
			2	*帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁											
			3	*シフトテキスタイル補強土壁											
	7	コンクリート ブロック工	1	*コンクリートブロック基礎			第3編3-2-5-3-1～4コンクリートブロック工、第3編3-2-5-4緑化ブロック工に準ずる。								
			2	*コンクリートブロック積											
			3	*間知ブロック張											
			4	*平ブロック張											
			5	*連節ブロック張											
			7	*緑化ブロック積											
			8	*ブロック植栽											
9			*天端コンクリート												
10			*小口止コンクリート												
8			石積工	1						崩れ積	胴込裏込厚	施工中	120m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
	法長又は高さ	施工後													
	2	面積 玉石積 小端積 こぶだし石積 切石積 間知石積 雑割石積 雑石積 割石積 雑割石張り 雑石張り	3	面積 玉石積 小端積 こぶだし石積 切石積 間知石積 雑割石積 雑石積 割石積 雑割石張り 雑石張り			第3編3-2-5-5石積（張）工に準ずる。								
										13	石積高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
1	8	*擁壁工	9	土留め工	基礎高	施工前 施工後	100m又は1施工箇所に1回	適宜	
					基礎幅 根入れ長				
					高さ 延長	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
9	公園カルバート工	4	*場所打函渠工	1	*場所打函渠工			第8編8-1-9-6場所打函渠工に準ずる。	
				2	*鉄筋				
				7	*コンクリート				
				8	*型枠				
				9	*足場				
				7	*支保				
				8	*目地板				
				9	*止水板				
				10	*水抜パイプ				
		5	プレキャストカルバート工	1	*プレキャストボックス			第3編3-2-3-28プレキャストカルバート工に準ずる。	

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
1	10	3	1	遊具移設	設置高さ	施工後	1回/1基	適宜	
					基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)		
			2	小工作物移設	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
			3	景石移設	施工状況	施工前 施工後	5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜	

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要					
2	3	3	1	高木植栽 高木植栽 (支柱有・幹巻有) 高木植栽 (支柱有・幹巻無)	①植穴	径 深さ	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜					
					②樹木	施 工 状 況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜					
					③支柱	施 工 状 況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜					
					④客土 ⑤肥料 ⑥土壌 改良 材 ⑦幹巻	施 工 状 況 材 料 の 使 用 量 (空 袋)	施工中 施工後	樹種別、規格別に1回	適宜					
		6	1	1	地被類植栽	施工状況		施工後	樹種別、 規格別に1回	適宜				
						7	1	2	草花種子散布 草花植生マット	材料使用量	混合前	種子別又は1工事に つき1回	代表箇所各1枚	
										厚さ	施工中	種子別又は1施工箇 所に1回 又は施工面積 1,600m2毎に1回		
		8	1	1	播種	①種子	播種 状 況	施工中	種子別1回	適宜				
						②肥料 ③養生 材	施 工 状 況 材 料 の 使 用 量 (空 袋)	搬入時 施工中 施工後	種子別1回					
		9	1	1	1	花壇植栽	施 工 状 況	施 工 後	花壇植物別1回	適宜				

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要			
2	3	10 樹木養生工	1	防風ネット	支柱の高さ 延長	施工後	120m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚				
			2	寒冷紗巻き	施工状況	施工後	樹種別1回	適宜				
			3	植穴透水層	厚さ 幅 長さ	施工後	樹種別1回	適宜				
			4	空気管	施工状況	施工後	樹種別1回	適宜				
			8	養生柵			基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	100m又は1施工箇所に1回	適宜		
							高さ 延長	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
			9	支柱設置	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜				
			11	樹名板工					施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
		12	根囲い保護工	1	根囲い保護	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜			
		14	壁面緑化施設工		1	壁面緑化フェンス 壁面緑化パネル 登はん補助資材	施工状況	施工中 施工後	1施工箇所（タイプ毎）に1回	適宜		
					2							
					3							

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目		撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要	
2 植栽	4 移植工	3 根回し工	1	高中木根回し	根回し状況		施工後	樹種別、規格別に1回	適宜		
		4 高木移植工	1	高木移植	①樹木	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜		
					②支柱	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜		
		5 根株移植工	1 2 3 4	根株移植 根株運搬 特殊機械掘取 特殊機械運搬	施工状況		施工後	樹種別、規格別に1回	適宜		
		6 中低木移植工			1	中低木移植	①樹木	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜
							②支柱	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜
		7 地被類移植工			1 2	地被類移植 地被類運搬	施工状況		施工後	樹種別、規格別に1回	適宜
	5 樹木整姿工	3 高中木整姿工	1 2 3	基本剪定 軽剪定 機械剪定	施工状況		施工後	樹種別、規格別に1回	適宜		
					4 低木整姿工	1 2	手刈 機械刈	施工状況		施工後	樹種別、規格別に1回

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要		
2	5	5	1	樹勢回復	施工状況	施工後	樹種別、規格別に1回	適宜			
				2	樹木修復	施工状況	施工後	修復方法別1回	適宜		
3	3	3	1	メーカーボックス	据付状況	施工後	5箇所1回	不要			
			2	止水栓							
			3	止水栓ボックス							
			4	不凍水栓							
			5	ボックス類高さ調整							
		6	6	2	2	ミスト	施工状況	施工後	100m又は1施工箇所に1回	不要	
					3	ドリップパイプ	高さ 据付状況	埋戻し前	100m又は1施工箇所に1回	不要	
					4	散水栓	据付状況	施工後	5箇所に1回	不要	
					5	散水栓ボックス					
					6	散水栓高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜	
8	8	1	1	給水施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜			
			10	給水管 埋設シート	高さ 据付状況	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回	不要			
3	2	埋設標	据付状況							施工後	5箇所に1回
4	6	6	1	* L型側溝			第3編3-2-3-29-1側溝工（プレキャストU型側溝）（L型側溝）（自由勾配側溝）に準ずる。				
				* 管（函）渠型側溝							
				* プレキャストU型側溝							
				* プレキャスト皿形側溝							
				* コルゲートフリューム							
				* 自由勾配側溝							
				* 特殊円形側溝							

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要	
3	4	6 *側溝工	2	現場打L型側溝	厚さ 幅 高さ	型枠取外後	200m又は1施工箇所に1回	不要		
			9	現場打側溝	厚さ 幅 高さ	型枠取外後	200m又は1施工箇所に1回	不要		
			10	公園素掘側溝	高さ 幅	施工後	120m又は1施工箇所に1回	不要		
			12	側溝高さ調整	施工状況	施工前施工後	1施工箇所に1回	適宜		
		7 *管渠工	1 2	公園管渠 *コルゲートパイプ			第3編3-2-3-29-1側溝工（管渠）に準ずる。			
			8 *集水樹・マンホール工	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	*街渠樹 *集水樹 浸透樹 *プレキャスト街渠樹 *プレキャスト集水樹 塩化ビニル製樹 *マンホール *プレキャストマンホール 公園マンホール 浸透マンホール			第3編3-2-3-30集水樹工に準ずる。		
		11 12		樹高さ調整 マンホール高さ調整	施工状況	施工前施工後	1施工箇所に1回	適宜		
		9 *地下排水工		1 2 3	透水コンクリート管 化学繊維管 *地下排水			第3編3-2-3-29-3暗渠工に準ずる。		
				10 公園水路工	1 2	*現場打水路 プレキャスト水路工			第3編3-2-3-29-2場所打水路工に準ずる。	

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3 施設整備	6 電気設備工	3 照明設備工	1	*ハンドホール			第8編8-2-12-5-2 ケーブル配管工 (ハンドホール)に 準ずる。		
			2	ハンドホール高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜	
			3 4	引込柱 分電盤	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
			5	分電盤高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜	
			6	照明灯基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜	
			4 放送設備工	4	スピーカー柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)	適宜
	5 監視カメラ設置工	3	監視カメラ基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前に必要に応じて)	適宜		
	6 電気設備修繕工	1	電気設備修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所(修繕内容 毎)に1回	適宜		

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要				
3 施設整備	6	8	1 2 4	電線管 電線 埋設工	高さ 据付状況	埋戻し前	120m又は1施工箇所に1回	不要					
	7	園路広場整備工	5	*アスファルト舗装工	*下層路盤 *上層路盤	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎400mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回	代表箇所各1枚				
						整正状況	整正後	各層毎400mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回					
						厚さ	整正後	各層毎200mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回					
						幅	整正後	各層毎80mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回					
					4	*基層	整正状況	整正後	各層毎400mに1回又は 施工面積1,000m ² に1回	代表箇所各1枚			
							タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回				
							幅	整正後	各層毎80mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回				
					6	*表層	整正状況	施工後	各層毎400mに1回又は 施工面積1,000m ² に1回	代表箇所各1枚			
							タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回				
							平坦性	実施中	1工事1回				
					6	*排水性舗装工	1 2	*下層路盤 *上層路盤	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎400mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回	代表箇所各1枚	
									整正状況	整正後	各層毎400mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回		
	厚さ	整正後	各層毎200mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回										
	幅	整正後	各層毎80mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回										

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要
3 施設整備	7 園路広場整備工	6 *排水性舗装工	3	*基層	整正状況	整正後	各層毎400mに1回又は施工面積1,000m ² に1回	代表箇所各1枚	
					タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回		
					幅	整正後	各層毎80mに1回又は施工面積1,000m ² に1回		
		4	*表層	整正状況	整正後	各層毎400mに1回又は施工面積1,000m ² に1回	代表箇所各1枚		
				タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回			
				平坦性	実施中	1工事1回			
	7 *透水性舗装工	2	*路盤	敷均し厚転圧 状況	施工中	各層毎400mに1回又は施工面積1,000m ² に1回	代表箇所各1枚		
				整正状況	整正後	各層毎400mに1回又は施工面積1,000m ² に1回			
				厚さ	整正後	各層毎200mに1回又は施工面積1,000m ² に1回			
				幅	整正後	各層毎80mに1回又は施工面積1,000m ² に1回			
		3	*表層	整正状況	整正後	各層毎400mに1回又は施工面積1,000m ² に1回	代表箇所各1枚		
				タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回			
				平坦性	実施中	1工事1回			

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘 要		
3	7	8	1 2 3 4	公園アスファルト舗装 公園アスファルト薄層カー 舗装 透水性アスファルト舗装 脱色アスファルト舗装	路 盤 工	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎400mに1回 又は施工面積500m2 に1回	代表箇所各1枚		
						修正状況	修正後	各層毎400mに1回 又は施工面積500m2 に1回			
						厚さ	修正後	各層毎200mに1回又 は施工面積500m2に1 回			
						幅	修正後	各層毎80mに1回 又は施工面積500m2 に1回			
					表 層 工	整 正（敷 設） 状況	施工後	各層毎200mに1回 又は施工面積500m2 に1回			
				タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回					
				14	11	飛石	砕石基礎 厚さ	施工後	各層毎に1回	不要	
				16	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	コンクリート縁石 現場打縁石 駒止めブロック 舗装止め 擬石縁石 レガ縁石 木縁石 見切材（仕切材） 石材縁石 縁石高さ調整				第3編3-2-3-5縁石工 （縁石・アスカブ）に 準ずる。	
				17	* 2 3 4	*溶融式区画線 *ペイント式区画線 *区画線消去 *区画線消去 （WJ日当施工量 未満）				第3編3-2-3-9区画線 工に準ずる。	

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
3	7	18 階段工	1	コンクリート階段	幅 高さ 長さ 段数	施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
			2	コンクリートブロック階段					
			3	丸太階段					
			4	擬木階段					
			5	石材階段					
		6	階段高さ調整	施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	適宜		
	19 公園 橋工	1	公園橋橋台	幅 厚さ 高さ	形枠取外後	全数量	代表箇所各1枚		
		4	石橋橋台						
		6	木橋橋台						
		2	公園橋設置	幅 高さ 長さ	施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
	3	八ッ橋							
	5	石橋設置							
7	木橋設置								
8	浮き栈橋								
20 デッキ工	1	デッキ基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	代表箇所各1枚			
	2	デッキ設置							
23 植樹ブロック工	1	*植樹ブロック			第3編3-2-3-5縁石工（縁石・アスカブ）に準ずる。				
8 修景 施設 整備工	3 石組工	1	石組	施工状況	施工後	1施工箇所に1回	適宜		
		2	景石						
	4 添景 物工	1	つくばい	施工状況	施工後	5箇所に1回	適宜		
		2	井筒						
		3	灯籠						
4	石塔	高さ 延長	施工後	120m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚				
5	擬岩造形								
5 袖垣・垣根工	1	袖垣							
2	垣根								

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要		
3	8	7	1	トリス 緑化フェンス	基礎高	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜			
			2		基礎幅 根入れ長						
	9	小規模 水景施設工	1	流れ	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚			
				2	滝	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
				3	池	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
				4	州浜	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
				5	壁泉	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
				6	カスケード	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
				7	カナル	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
				10	1	修景施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜	

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
3 施設整備	9 遊戯施設整備工	3 遊具組立設置工	1	プラコ	設置高さ	施工後	1回/1基	代表箇所各1枚	
			2	ジャングルジム	基礎高	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて)		
			3	滑台	基礎幅				
			4	シーソー	根入れ長				
			5	鉄棒					
			6	ラダー					
			7	はん登棒					
			8	スプリング遊具					
			9	複合遊具					
			10	アスチック遊具					
			11	健康遊具施設					
4 小規模現場打遊具工	1	1	砂場	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
		2	現場打遊具	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
		3	徒渉池	厚さ 幅 高さ 施工状況	施工前 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
		5 遊具施設修繕工	1	遊具施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜	
10 サービス施設整備	3 時計台工	1	時計台	基礎高	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜		
				基礎幅					
4 水飲み場工	1	水飲み場	設置高さ	施工後	1回/1基	適宜			
			基礎高	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）				
				基礎幅					
				根入れ長					

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要	
3	10	サービス施設整備	1 2 3 4 5	ベンチ 縁台 テーブル スツル 野外卓	設置高さ	施工後	1回/1基	適宜		
					基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）			
					設置高さ	施工後	1回/1基			
	基礎高 基礎幅 根入れ長				施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）				
	設置高さ				施工後	1回/1基				
	8	炊事場	炊事場工	1	炊事場	設置高さ	施工後	1回/1基	適宜	
						基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）		
					サービス施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜	
11	管理施設整備工	3	1	リサイクル施設基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜		
					基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜		
		5	1 2	くず入れ 吸殻入れ	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜		

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
3 施設整備	11 管理施設整備工	6 井戸工	1	さく井	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所につき1回	施工箇所各1枚	
			2	手押ポンプ	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	1施工箇所につき1回	適宜	
		7 門扉工	1	門壁	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜	
			2	門柱					
			3	門扉					
		8 柵工	1	フェンス	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	100m又1施工箇所につき1回	適宜	
	2		柵						
	3		手すり	高さ 延長	施工後	100m又1施工箇所につき1回	代表箇所各1枚		
	4		*転落（横断）防止柵						
	5		*ガードレール						
6	*ガードケール								
7	*ガードパイプ								
9 車止め工	1	1	車止め	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜		
		2	*車止めポスト						
		3	車椅子ゲート						
	14 管理施設設備修繕工	1	管理施設設備修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）につき1回	適宜		
12 建築施設組立設置工	3 四阿工	1	1	四阿基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回（施工前は必要に応じて）	適宜	
			15 建築施設修繕工	1	建築施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）につき1回	適宜

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要	
4	グラウンド・コート整備	3	1 2 3	*下層路盤 *上層路盤 中層	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎400m ² に1回 又は施工面積1,000m ² 毎に1回	代表箇所各1枚		
					整正状況	整正後	各層毎400m ² に1回 又は施工面積1,000m ² 毎に1回			
					厚さ	整正後	各層毎200m ² に1回 又は施工面積1,000m ² 毎に1回			
					幅	整正後	各層毎80mに1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回			
			4	*基層	整正状況	施工後	各層毎400m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² に1回	代表箇所各1枚		
					プライムコート タックコート	散布時	各1層毎に1回			
					幅	整正後	各層毎80mに1回 又は施工面積 1,000m ² に1回			
					抜取りコア厚さ	抜取り後	全数量			
			5 6 7 11 12	クレー舗装 アンカー舗装 天然芝舗装 グラウンド・コート砂舗装 グラウンド・コートダスト舗装	路盤工	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎400m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² に1回	代表箇所各1枚	
						整正状況	整正後	各層毎400m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回		
						厚さ	整正後	各層毎200m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回		
						幅	整正後	各層毎80mに1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回		
					表層工	整正（施 工）状況	整正後	各層毎400m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² に1回		

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要			
4	グラウンド・コート整備	4 グラウンド・コート用舗装工	8	人工芝舗装 全天候型舗装（樹脂系） 全天候型舗装（アスファルト系）	路盤工	敷均し厚 転圧状況	施工中	各層毎400m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² に1回	代表箇所各1枚			
			9			整正状況	整正後	各層毎400m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回				
			10			厚さ	整正後	各層毎200m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回				
			幅			整正後	各層毎80m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² 毎に1回					
					表層工	整正（施 工）状況	整正後	各層毎400m ² に1回 又は施工面積 1,000m ² に1回				
						タックコート プライムコート	散布時	各層毎に1回				
						抜取りコ ア厚さ	抜取り後	全数量				
			5 グラウンド・コート縁石工	1 2 3 4	コンクリート縁石 舗装止め 見切材（仕切材） 内圏縁石				第1編1-3-3-8縁石工 （縁石・アスカブ）に 準ずる。			
			4 スタンド整備工	3 スタンド擁壁工	1	スタンド擁壁	幅 高さ 厚さ 法長	型枠取外後	200m又は1施工箇所に1回		代表箇所各1枚	
		4 ベンチ工		1 2	スタンドベンチ 現場打ベンチ	幅 高さ 厚さ	型枠取外後	120m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚			

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
4 グラウンド・コート整備	4	5 スタンド施設整備工	1	スタンド施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜	
	5 グラウンド・コート施設整備工	3 ダッグアウト工	1	ダッグアウト基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
	5 バックネット工	5 バックネット工	1	バックネット基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
					高さ 延長	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
	6 競技施設工	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	ファールポール ポスト ゴールポスト 支柱台 スポーツサークル 跳躍箱 踏切板	設置高さ	施工後	1回/1基	適宜	
					基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）		
					13	塁ベース基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）
	11 グラウンド・コート柵工	1 2 3	1 2 3	高尺ネットフェンス フェンス 防球ネット	基礎高 基礎幅 根入れ長	型枠取外後	120m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要			
4	グラウンド・コート整備	12	1	グラウンド・コート施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜				
5	自然育成	3	1	巻出し	巻出し厚	巻出し時	200mに1回又は施工面積1,600m ² 毎に1回	代表箇所各1枚				
					巻出し状況	巻出し時	転圧機械又は地質が変わる毎に1回					
					幅 法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600m ² 毎に1回					
		4	自然水路工	1	1	遮水・止水シート	幅 高さ	施工状況 施工後	40m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚		
							3 4	ごろた石積 崩れ積	胴込裏込厚			施工中
				5	1	1	砂・礫敷	法長又は高さ	施工後	100m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
								厚さ 幅	施工後	200mに1回 又は施工面積1,600m ² に1回		
				5	1	1	1	遮水・止水シート	高さ	施工状況 施工後	1施工箇所に1回	代表箇所各1枚
		6	1	1	1	ガレ山	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1施工箇所に1回	適宜		

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
5	2	自然育成施設工	7	粗朶山	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1施工箇所1回	適宜	
			8	カントリーヘッジ	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1施工箇所1回	適宜	
			9	石積土堰堤	高さ 幅 施工状況	施工中 施工後	1施工箇所1回	適宜	
			10	しがらみ柵	高さ 幅	施工後	120m又は1施工箇所 に1回	代表箇所各1枚	
			11	自然育成型護岸工	*階段ブロック積み *魚巣ブロック積み			第3編3-2-5-3-1コンクリ ートブロック工に準ず る。	
			*石積 *石張 *雑割石張			第3編3-3-5-3-5石積 (張)工に準ず る。			
			*かごマット			第3編3-2-3-26-1多 自然型護岸工 (かごマット)に準 ずる。			
			11	*玉石階段	法長又は高さ幅 高さ 長さ 段数	施工後	100m又は1施工箇所 に1回	代表箇所各1枚	

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要			
5	2	11	17 18 19 20	*種子散布 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝	材料使用量	混合前	1工事につき1回	代表箇所各1枚				
					土羽土の厚さ	施工中	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積 1,600m ² 毎に1回					
					法長	施工後	200m又は1施工箇所に1回					
					21 22 23 24	*覆土（流用土） *覆土（発生土） *覆土（採取土） *覆土（購入土）			第1編1-2-3-5法面整形工（盛土部）に準ずる。			
					12	1	保護柵	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
			高さ 延長	施工後				120m又は1施工箇所に1回	代表箇所各1枚			
					13	1	解説板	基礎高 基礎幅 根入れ長	施工前 施工後	基礎タイプ毎5箇所に1回 （施工前は必要に応じて）	適宜	
					14	1	自然育成施設修繕	施工状況	施工前 施工中 施工後	1施工箇所（修繕内容毎）に1回	適宜	
					16	1	*現場打基礎			第3編3-2-4-3-1基礎工（護岸）（現場打）に準ずる。		
				2		*プレキャスト基礎			第3編3-2-4-3-2基礎工（護岸）（プレキャスト）に準ずる。			

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
5 自然 育成	2 自然 育成 施設 工	17 * 沈 床 工	1	*木工沈床			第3編3-2-3-18沈床 工に準ずる。		
			2	*改良沈床					
			3	*粗朶沈床					
			4	*袋詰玉石					
			5	*吸出し防止材					
			6	*粗朶単床					
			7	*粗朶柵					
		18 * 捨 石 工	1	*捨石			第3編3-2-3-19捨石 工に準ずる。		
	2		*表面均し						
	3		*吸出し防止材						
		22 * 杭 出 し 水 制 工	1	*杭出し水制			第6編6-1-10-8杭出 し水制工に準ずる。		
3 自然 育成 植 栽 工	4 水 性 植 物 植 栽 工	1	1	水性植物植栽	施工状況	施工後	樹種別1回	適宜	

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

区分	番号	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	備考
土・石材	1	たたき粘土	土の粒度試験	試験実施中	土質毎に1回	不要	
			土粒子の密度試験				
			土の含水試験				
			土の透水試験				
	2	土舗装材	土の粒度試験	試験実施中	土質毎に1回	不要	
			土粒子の密度試験				
			土の含水試験				
	3	クレー舗装材	土の粒度試験	試験実施中	土質毎に1回	不要	
			土粒子の密度試験				
			土の含水試験				
			硬度（施工）	試験実施中	1,000m2毎に1回	不要	
	4	アンツーカー舗装材	含水比	試験実施中	観察により異常が認められた場合	不要	
			粒度				
			硬度（施工）	試験実施中	1,000m2毎に1回	不要	
	5 6	舗装用石材 積み・張り用石材	岩石の見掛比重	試験実施中	産地又は岩質毎に1回	不要	
			岩石の圧縮強さ				
			岩石の形状				
	7	火山砂利	最大乾燥密度の測定	試験実施中	採取地毎に1回	不要	
			修正CBRの測定				
骨材のふるい分け試験							
骨材の洗い試験							
粗骨材のすりへり試験							
骨材の安定性試験							
凍上試験							
強熱減量試験							
土の透水試験			試験実施中	採取地毎に1回	不要		
締固め度の測定（施工）			試験実施中	A類300m2毎に1回 B・C類1,500m2毎に1回	不要		
骨材のふるい分け試験（施工）	試験実施中	搬入時に1回 観察により異常が認められた場合	不要				
骨材の洗い試験（施工）							

写真撮影箇所一覧表（出来形・品質）

【第9編 公園緑地編】

区分	番号	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	備考
造園材料	1	客土	pH (H 02) [簡易 pH計]	試験実施中	採取地毎に1回	不要	
			有害物質 [電気伝導度 (ECメーター)]				
	2	高木	高さ	試験実施中	樹種別、規格別に1回	不要	
			幹周				
			枝張				
	3	中低木	高さ	試験実施中	樹種別、規格別に1回	不要	
			枝張				
	4	特殊樹木	高さ	試験実施中	樹種別、規格別に1回	不要	
			幹周				
			枝張又は尺				
5	地被類	茎長	試験実施中	樹種別、規格別に1回	不要		
		芽立					
木材	1	木材	木材の加圧式防腐処理方法	試験実施中	材料毎に1回	不要	
			クウォート油、加工タール、タールピッチ（特記による）				
			木材の浸漬式防腐処理方法				
			含水率				
			保存処理剤浸度試験				

出来形管理写真撮影一覧表

【第10編 下水道編】

区分	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
管渠工事	基礎部分	砕石基礎、梯子胴木、コンクリート基礎等別に、厚さ、設置状況をリボンテープ、箱尺等で寸法を明示して撮影する。	施工中 施工後	40m又は1施工ヶ所に1回	代表箇所各1枚	
	管渠部分	・布設状況（特にジョイント部） ・配筋状況、コンクリート仕上り状況等の寸法を箱尺等で明示して撮影する。	施工中 施工後	40m又は1施工ヶ所に1回	代表箇所各1枚	
マンホール築造工	基礎部分	砕石基礎、コンクリート基礎等別に厚さ、形状、設置状況を撮影する。	施工中 施工後	1施工ヶ所ごとに1回	代表箇所各1枚	
	築造部分	・配筋、型枠、コンクリート仕上り状況をテープ、箱尺等で寸法を明示して撮影する。 ・側塊の仕上り状況	施工後	1施工ヶ所ごとに1回	代表箇所各1枚	
柵工事	柵及び取付管	汚水柵、雨水柵については基礎部分、取付管の布設状況	施工中 施工後	1施工ヶ所ごとに1回	代表箇所各1枚	
L形側溝工事	L形側溝工事	L形布設状況及び基礎部分をリボンテープ、箱尺等で寸法を明示して撮影する。	施工中 施工後	40m又は1施工ヶ所に1回	代表箇所各1枚	
仮設工	山留工	木矢板、簡易鋼矢板、鋼矢板等別に腹起し、切梁等の設置状況を撮影する。	施行中	40m又は1施工ヶ所に1回	代表箇所各1枚	矢板等の打設中の撮影には、施工区分を表示する。
	覆工	設置状況	施工中	40m又は1施工ヶ所に1回	代表箇所各1枚	
	防護工	吊り防護、受け防護その他をそれぞれ施工中と埋戻し前に種類を明示して撮影する。	施行中	1施工ヶ所ごとに1回	代表箇所各1枚	
土工	土工	・掘削状況 ・掘削法面勾配 ・埋戻し状況は、各層ごとに材質がわかるように撮影する。 ・処分状況	施工中	40m又は1施工ヶ所に1回	代表箇所各1枚	

出来形管理写真撮影一覧表

【第10編 下水道編】

区分	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
推進工	据付押込設備工	刃口支圧壁 推進設備及び設置状況を撮影する。	施工中	1施工ヶ所ごとに1回	代表箇所各1枚	刃口は地上撮影
	推進工	掘削状況 裏込作業状況 残土搬出状況等を撮影する。	施工中	1施工ヶ所ごとに1回	代表箇所各1枚	
シールド工	築造工	シール本体、一次覆工状況、二次覆工状況、裏込作業状況等を撮影する。	施工中	100m又は1施工ヶ所に1回	代表箇所各1枚	本体は地上撮影、材質の異なったセグメント二次覆工の補強箇所及び取付部（マンホール、管等）は箇所ごとに撮影する。
	仮設工	エアーロック、コンプレッサー設備、立坑設備等の設置状況と山留覆工状況等を撮影する。	施工中	ヶ所当り	代表箇所各1枚	
その他		その他、完了後確認しがたい箇所	施工中	ヶ所当り	代表箇所各1枚	

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
1. 浚渫及び床掘り	施工管理	使用船舶機械等	作業現場	現地搬入前または現地搬入時	代表箇所各1枚	全景及び数量が判明できるように撮影
		ポンプ浚渫	浚渫位置測量状況	測量時	代表箇所各1枚	法線又は区域標識を入れる
排砂管設置、零号撤去			布設撤去の作業時	代表箇所各1枚	設置状況が判明できるように撮影	
中継船設置、撤去			設置撤去の作業時	代表箇所各1枚		
浚渫状況 排砂状況			浚渫作業時、作業船毎 排砂時	代表箇所各1枚	浚渫位置が判明できる背景を入れる	
海洋汚染防止対策			余水吐における濁り防止処置、設置及び状態	代表箇所各1枚	設計図書の内容に対応させる	
グラブ等浚渫			浚渫位置測量状況	測量時	代表箇所各1枚	法線又は区域標識を入れる
		浚渫状況	浚渫作業時、作業船毎	代表箇所各1枚	船団の配置及び浚渫位置が判明できる背景を入れる	
		土質状況	浚渫作業時	代表箇所各1枚	位置、深度又は層を明記する	
		浚渫土砂の運搬状況	運搬時積載状況	代表箇所各1枚	土捨位置が判明できる背景を入れる	
		浚渫土砂の土捨状況	土捨時指定区域内	代表箇所各1枚		
障害物除去		海洋汚染防止対策	対策を講じた時	代表箇所各1枚	土捨区域を示す浮標灯などを入れる	
		障害物積込状況	積込時	代表箇所各1枚		
		運搬船に積込まれた状態	積込完了時、運搬毎適宜	代表箇所各1枚	運搬個数が判明できるように撮影、或いは障害物の大きさが判明できるようにテープ等を同時に撮影、など障害物の状況に応じ撮影	
		障害物捨込状況	捨込時	代表箇所各1枚		
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測量作業時	代表箇所各1枚	全景については、位置が判明できる背景を入れる
2) 床掘り						1) 浚渫を適用する

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
2. マット マット	施工管理	摩擦増大用マ ット類の確認	補強材セット状況	完了時 施工時	代表箇所各 1枚	作業状況が判明でき るように撮影
			アスファルトコンク リート打設状況	アスファルトコン クリート打設時	代表箇所各 1枚	
			搬入仮置	搬入仮置時	代表箇所各 1枚	
			アンカー取付け、加 工	取付加工時	代表箇所各 1枚	
			運 搬	運搬時	代表箇所各 1枚	
		摩擦増大用マ ット敷設状況	敷設状況と使用船舶 機械	敷設時	代表箇所各 1枚	
	品質管理	材料の確認	試験状況	試験時、試験毎	代表箇所各 1枚	
			測定状況	測定時	代表箇所各 1枚	
		マット類の形 状寸法	測定状況	測定時	代表箇所各 1枚	
		アンカーの形 状寸法	測定状況	測定時	代表箇所各 1枚	
出来形管理	摩擦増大用マ ット出来形の 確認	敷設位置、重ね幅、 延長及びジョイント の確認	敷設完了時	代表箇所各 1枚	確認箇所が判る背景 を入れる。	
3. 捨石及び 根固め 1) 基 礎	施工管理	準備、仮設	ストックヤード、仮 設道路等	仮設道路、スタッ クヤード使用前後	代表箇所各 1枚	
		陸上運搬	ストック、積込み、 運搬 状況	運搬時	代表箇所各 1枚	作業機械、作業状 況等が判明できる ように撮影
		捨石投入	投入状況	投入時、捨石規格 毎及び作業船種 毎	代表箇所各 1枚	
		捨石均し	均し状況	規格及び作業船毎	代表箇所各 1枚	
	品質管理	材料試験	試験状況	試験時	代表箇所各 1枚	公的機関が実施す る場合は省略する
		材料の確認	産地・規格毎	搬入時	代表箇所各 1枚	スタッフ、テープ等 を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測量状況	測量作業時	代表箇所各 1枚	
2) 被覆及び 根固め						1) 基礎捨石を適用す る。
3) 裏込め						1) 基礎捨石を適用 する。

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
4. ケーソン 1) ケーソン 製作	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	代表箇所 各 1 枚	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
		使用船舶機械等	引船、起重機船、運搬船、クレーン運搬機械等	施工時、船舶機械毎	代表箇所 各 1 枚	使用する船舶、機械の種類が判明できるように撮影
		函 台	製作函台	着工時及び施工時	代表箇所 各 1 枚	函台、函台の平坦性（敷砂等）及び剥離材（ルーフィング等）の敷設状況の撮影
		棒 鋼	保管状況	荷降し後	代表箇所 各 1 枚	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
		鉄 筋	保管状況	加工後	代表箇所 各 1 枚	まくら木の配置、覆いの状態等を撮影
			組立て、及び結束	組立時	代表箇所 各 1 枚	組立て、結束状態が確認できるように撮影
			吊 筋	取付後	代表箇所 各 1 枚	吊降しケーソンの場合に適用する
		型 枠	製作及び大組製作の状況	製作時	代表箇所 各 1 枚	
			組立状況	組立時	代表箇所 各 1 枚	内枠、外枠、隔壁の取外し状況を撮影
			取外し状況	取外し時	代表箇所 各 1 枚	内枠、外枠、隔壁の取外し状況を撮影
			型枠清掃状況	清掃時	代表箇所 各 1 枚	
		足 場	組立状況	組立時	不要	内足場及び外足場の組立状況を撮影 足場の構造、安全ネット等が判明できるように 撮影
			昇り足場設置状況	同 上	不要	
			壁継ぎ設置状況	同 上	不要	
			足場スペースの確保状況	同 上	不要	
			解体状況	解体時	不要	
		コンクリート	打設準備	打設前	代表箇所 各 1 枚	打設面の不純物除去、散水状況等を撮影
			コンクリート打設	打設時	代表箇所 各 1 枚	ポンプ、スキップ、シュート、コンベアなどの打設及び打込状態、締固状態等を撮影

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
4. ケーソン 1) ケーソン 製作	施工管理	コンクリート	仕上げ状況	表面仕上げ時	不要	天端均し仕上げ状況を撮影
			レイトランス除去状況	施工時	代表箇所各1枚	レイトランス除去状況を撮影
			養生	養生時	代表箇所各1枚	打設後（底版、打継各層、天端）の養生状況を撮影
	品質管理	鉄鋼	試験状況	試験時、試験毎	代表箇所各1枚	製造工場及び監督員の承諾する試験機関で行う場合は撮影を省略することができる。撮影項目は、品質管理基準による
			加工状況	加工時	不要	
		コンクリート				写-7コンクリートを適用する
	出来形管理	鉄筋	底 版	組立段階確認時	代表箇所各1枚	組立完了状況が判明できるように撮影
			フーチング	組立段階確認時	代表箇所各1枚	
			外壁（側壁）	各層 組立段階確認時	代表箇所各1枚	
			隔 壁	各層 組立段階確認時	代表箇所各1枚	
ハンチ部			上段 組立段階確認時	代表箇所各1枚		
吊 筋 等			上段 組立段階確認時	代表箇所各1枚		
か ぶ り			各層 組立段階確認時	代表箇所各1枚	鉄筋と型枠の間隔が判明できるように撮影	
型枠		組立て底版	組立段階確認時	代表箇所各1枚	組立完了状況が判明できるように撮影	
		フーチング	組立段階確認時	代表箇所各1枚		
		外壁（側壁）	各層 組立段階確認時	代表箇所各1枚		
		隔 壁	各層 組立段階確認時	代表箇所各1枚		
		ハンチ部	上段 組立段階確認時	代表箇所各1枚		

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
4. ケーソン 1) ケーソン 製作	出来形管理	コンクリート	形状寸法、外観	打設後、各層	代表箇所 各 1 枚	打設完了状況が判明できるように撮影
		完 成	完成品全景	完成時、各函毎	代表箇所 各 1 枚	ケーソン番号、吃水マーク等を入れて撮影
2) ケーソン 進水	施工管理	蓋(ネットを含む。)	蓋の設置状況	進水時	代表箇所各 1 枚	曳航の場合で蓋の取付状況又は取付完了状態を撮影
		バラスト投入	バラスト材投入状況	投入時	代表箇所各 1 枚	バラスト投入方法及び材料が判明できるように撮影
		進 水	進水方法	進水時	代表箇所各 1 枚	斜路式、ドライドック、FD、吊降し等の方法が判明できるように撮影
			進水設備	進水時	代表箇所各 1 枚	設備（吊降しの場合、起重機船、吊具を含む）が判明できるように撮影
	進水状況	進水時	代表箇所各 1 枚	漏水がある場合は漏水状況及び処置状況を撮影		
出来形管理	浮 上	浮上又は吊上げ完了状況	進水（吊上げ）完了時	代表箇所各 1 枚	使用する船舶機械等の種類が判明できるように撮影	
3) ケーソン 仮置	施工管理 (沈設の場合)	使用船舶機械等	起重機船、発電機、ポンプ等設置状況	設置時	代表箇所各 1 枚	使用する船舶機械等の種類が判明できるように撮影
		仮置作業	沈設状況	仮置時	代表箇所各 1 枚	沈設作業（注水を含む）が判明できるように撮影
	(係留の場合)	仮置作業	係留状況	仮置時	代表箇所各 1 枚	係留作業（係留アンカーを含む。）が判明できるように撮影
	出来形管理 (沈設の場合)	仮置完了	沈設完了状況	完了時、各函毎	代表箇所各 1 枚	沈設仮置完了状態が判明できるように撮影
	(係留の場合)	仮置完了	係留完了状況	完了時、各函毎	代表箇所各 1 枚	係留完了状態（係留ロープを含む。）が判明できるように撮影
4) ケーソン えい航	施工管理	使用船舶	引船全景	えい航開始時	代表箇所各 1 枚	形象物等が判明できるように撮影
		えい航用ロープ	取付状況及び、吊具取付状況	えい航開始時	代表箇所各 1 枚	えい航用ロープの取付位置及び状況について撮影

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
4. ケーソン 4) ケーソン えい航	施工管理	えい航	えい航姿勢	えい航時	代表箇所各 1枚	えい航の姿勢が判明できるように撮影
		寄港避難	寄港及び避難の状況	寄港時及び避難時、 各函毎	代表箇所各 1枚	途中寄港した場合には、その係留等の状態が判
	出来形管理	えい航完了	完了（目的地着）状況	函毎 えい航完了時	代表箇所各 1枚	えい航が完了したことが判明できるように撮影（付近の背景を同時撮影）
5) ケーソン 回航	施工管理	蓋の設置状況	完了状況	完了時、各函毎	代表箇所各 1枚	蓋の設置状況以外は4) ケーソン曳航を適用する
		使用船舶	引船全景	回航開始時	代表箇所各 1枚	形象物等が判明できるように撮影
		回航用ロープ	取付状況及び吊具 取付状況	回航開始時	代表箇所各 1枚	回航用ロープの取付位置及び状況について撮影
		回 航	回航姿勢	回航時	代表箇所各 1枚	回航姿勢が判明できるように撮影
		寄港避難	寄港及び避難の状況	寄港時及び避難時	代表箇所各 1枚	途中寄港した場合には、その係留等の状況が判明できるように撮影
	出来形管理	回航完了	完了（目的地着） 状況	回航完了時	代表箇所 各1枚	回航が完了したことが判明できるように撮影 （付近の背景を同時撮影）
6) ケーソン 据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、発電機、 ポンプ等配置状況	施工時	代表箇所各 1枚	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時、各函毎	代表箇所各 1枚	据付作業が判明できるように撮影
		据付位置	前面又は背面の確認	据付時、各函毎	代表箇所各 1枚	配筋が非対象の場合に適用する。
	出来形管理	出来形の確認	据付完了状況	完了時	代表箇所各 1枚	据付完了が判明できるように撮影
		据付目地	据付完了状況	完了時	代表箇所各 1枚	代表的な部分を撮影
		据付法線の出入	据付完了状況	完了時	代表箇所各 1枚	完成法線が判明できるように撮影（延長方向へ撮影）

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要	
5. コンクリートブロック 1) ブロック製作、運搬、仮置	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	代表箇所各1枚	写-8 ケーソン 1) ケーソン製作の 関連事項を適用する。	
		使用船舶機械等	クレーン等	施工時	代表箇所各1枚		
		函 台	製作函台	着工時	代表箇所各1枚		
		棒 鋼	保管状況	搬入後	代表箇所各1枚		
		鉄 筋	保管状況	加工後	代表箇所各1枚		
				組立て、結束	組立時		代表箇所各1枚
				吊 筋	取付後		代表箇所各1枚
		型 枠	製 作	製作時	代表箇所各1枚		
				組立て	組立時		代表箇所各1枚
				取外し	取外し時		代表箇所各1枚
				型枠清掃	清掃時		代表箇所各1枚
		コンクリート	打設準備	打設前	代表箇所各1枚		
			コンクリート打設	打設時	代表箇所各1枚		
			モルタル	施工時	代表箇所各1枚		
			仕上げ状況	表面仕上げ時 穴埋時	代表箇所各1枚		
			養 生	養生時	代表箇所各1枚		
			足 場	組立て	組立時		代表箇所各1枚
	解 体	解体時		代表箇所各1枚			
	品質管理	棒 鋼	試験状況	試験時	代表箇所各1枚	写-8 ケーソン 1) ケーソン製作の 関連事項を適用する。	
			加工状況	加工時	代表箇所各1枚		
		コンクリート			代表箇所各1枚	写-7 コンクリートを適用する	

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
5. コンクリートブロック 1) ブロック製作、運搬、仮置	出来形管理	鉄 筋	組立て 底 盤 フーチング 壁 ハンチ部 吊筋等 かぶり	組立完了時	代表箇所各 1 枚	写-8 ケーソン 1) ケーソン製作の 関連事項を適用す る。
		型 枠	組立完了	組立確認時	代表箇所各 1 枚	
		コンクリート	形状寸法、外観	打設後	代表箇所各 1 枚	番号等を入れて撮 影
		完 成	完成品	完成時	代表箇所各 1 枚	個数が確認できれ ば1枚に複数数入 れて撮影 (全個数確認必要 枚数撮影)
			仮置状況	仮置時	代表箇所各 1 枚	積重ね段数が判明 できるように撮影
2) ブロック 据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	作業時	代表箇所各 1 枚	使用する船舶機械 等が判明できるよ うに撮影
		据付作業	据付作業状況	据付時	代表箇所各 1 枚	据付作業が判明で きるように撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	目地測定時及び法 線出入の測定時	代表箇所各 1 枚	据付の全体が判明 できるように撮影
3) 異形ブロ ック製作、 運搬、仮置	施工管理	ヤード等	ヤード及び設備	着工時全景	代表箇所各 1 枚	写-8 ケーソン 1) ケーソン製作の 関連事項を適用す る。
		使用船舶機械等	クレーン等	作業時	代表箇所各 1 枚	
		棒 鋼	保管状況	搬入時	代表箇所各 1 枚	
			保管状況 組立て、結束 吊 筋	加工後 組立時 取付後	代表箇所各 1 枚	
		型 枠	組立て 取外し 型枠清掃	組立時 取外し時 清掃時	代表箇所各 1 枚	
		コンクリート	コンクリート打設 仕上げ状況 養生	打設時 表面仕上げ時 養生時	代表箇所各 1 枚	
		足 場	組立て 解 体	組立時 解体時	代表箇所各 1 枚	

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要	
3) 異形ブロック製作、運搬、仮置	品質管理	棒 鋼	試験状況	試験時	代表箇所各1枚	写-8 ケーソン 1)ケーソン製作の 関連事項を適用する。	
			加工状況	加工時	代表箇所各1枚		
		コンクリート			代表箇所各1枚	写-7 コンクリート を適用する	
	出来形管理	鉄 筋	かぶり	組立完了時	代表箇所各1枚	写-8 ケーソン 1)ケーソン製作の 関連事項を適用する。	
			型 枠	組立完了	組立完了時		代表箇所各1枚
			コンクリート	形状寸法、外観	打設後		代表箇所各1枚
		完 成	完成品	完成時	代表箇所各1枚	番号等を入れて撮影 個数が確認できれば1枚に複数枚入れて撮影（全個数 確認必要枚数撮影）	
			仮置状況	仮置時	代表箇所各1枚	積重ね段数が判明 できるように撮影	
4) 異形ブロック据付	施工管理	使用船舶機械等	起重機船、台船等	作業時	代表箇所各1枚	使用する船舶機械 等が判明できるように撮影	
		据付作業	据付作業状況	据付時	代表箇所各1枚	据付作業が判明で きるように撮影	
	出来形管理	出来形の確認	据付完了状況	据付完了時	代表箇所各1枚	据付の全体が判明 できるように撮影	

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
6 中詰 1) 中詰	施工管理	使用船舶機械等	運搬船等	施工時	代表箇所各1枚	作業状況が判明できるように撮影
		投 入	投入状況	施工時	代表箇所各1枚	
		均 し	均し状況	施工時	代表箇所各1枚	
		締固め	締固め状況	施工時	代表箇所各1枚	
	品質管理	品質試験	品質試験状況	試験項目毎	代表箇所各1枚	
		材料の確認	材料及び作業船等	搬入時に適宜	代表箇所各1枚	テープ等を同時撮影
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	均し完了後	代表箇所各1枚	中詰材の天端とケーソン天端との高低差が判明できるようにテープ等を同時撮影
2) 蓋コンクリート	施工管理	使用船舶機械等	コンクリートミキサー船及び付属船	コンクリート打設前	代表箇所各1枚	コンクリートミキサー船及び付属船の形状が判るように前方、側面からそれぞれ撮影
		ルーフィング敷設	中詰上面	コンクリート打設前	代表箇所各1枚	
		コンクリート積込運搬状況	陸上及び海上	コンクリート打設前	代表箇所各1枚	作業状況が判明できるように撮影
		コンクリート打設状況		打設時	代表箇所各1枚	プレキャストコンクリートを使用する場合は、コンクリートブロックの撮影基準を適用する。
		天端仕上げ状況		仕上げ時	代表箇所各1枚	
		養生作業状況		養生時	代表箇所各1枚	
	品質管理	コンクリート			代表箇所各1枚	写-7 コンクリートを適用する。
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	打設完了後	代表箇所各1枚	蓋コンクリートの施工天端とケーソン又はセルラーブロックの天端との差が判明できるようにテープ等を同時撮影

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
7. 上部コンクリート 上部コンクリート	施工管理	準備仮設	プラント仮設、コンクリートミキサー船回航、仮設道路、登坂路等	着手前後作業中及び跡片付後	代表箇所各1枚	
			仮設プラント、ヤード等	仮設作業時、設置後及び撤去後	代表箇所各1枚	ヤード全景及び設備が判明できるように撮影
			コンクリートミキサー船回航	回航開始時、終了時及び作業時	代表箇所各1枚	使用船舶、回航の状況等が判明できるように撮影
			仮設道路、登坂路等	仮設作業時、設置後及び撤去時	代表箇所各1枚	路線状況が判明できるように撮影
		打継ぎ処理	処理作業	作業時	代表箇所各1枚	作業方法が判明できるように撮影
		型枠	型枠の構造	施工時	代表箇所各1枚	作業機械、船舶、作業方法が判明できるように撮影
			型枠組立て、取外し及び運搬状況	組立て、取外し及び運搬時	代表箇所各1枚	
			目地材等の取付状況	施工時	代表箇所各1枚	
			型枠清掃状況	清掃時	代表箇所各1枚	
		鉄筋	鉄筋の仮置、溶接、組立作業	施工時	代表箇所各1枚	
			保管状況	保管後	代表箇所各1枚	保管状況が判明できるように撮影
			組立て、結束及び溶接	組立時	代表箇所各1枚	
		コンクリート	コンクリートの運搬、打設、養生作業	作業時	代表箇所各1枚	
			打設準備	打設前、作業毎	代表箇所各1枚	打設面の不純物除去、散水状況等を撮影
			コンクリート運搬及び打設	運搬及び打設時	代表箇所各1枚	運搬方法、打設方法及び打込状態、締固状態等を撮影

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要	
7. 上部コンクリート 上部コンクリート	施工管理	コンクリート	仕上状況	表面仕上時	代表箇所各1枚	天端均し仕上状況を撮影	
				穴埋時	代表箇所各1枚	型枠取外後の締付材等の穴埋状況を撮影	
			養生	養生時	代表箇所各1枚	打設後の養生状況を撮影	
		足 場	組立状況	組立時	代表箇所各1枚	ケーソン 1) ケーソン製作の関連事項を適用する。	
			解体状況	解体時	代表箇所各1枚		
	その他	灯台基礎、電柱穴、階段 等	作業時	代表箇所各1枚			
	品質管理	棒鋼		試験状況	試験時、試験毎	代表箇所各1枚	写-8 ケーソン 1) ケーソン製作の関連事項を適用する。
				加工状況	加工時	代表箇所各1枚	
		コンクリート			代表箇所各1枚	写-7 コンクリートを適用する	
	出来形管理	出来形管理の確認	測定状況	測定時	代表箇所各1枚	測定作業が判明できるように撮影	

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
8. 付属工 1) 係船柱	施工管理	使用船舶機械等	杭打機、クレーン車（船）、トラック等	設置時	代表箇所各1枚	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		施 工	基礎工施工状況	施工時	代表箇所各1枚	基礎施工状況（杭打ち、基礎石投入、均し及びコンクリート打設等）を撮影（押込ボルトを含む。）
		据 付	本体据付状況	据付時	代表箇所各1枚	据付状況が判明できるように撮影
	品質管理	搬入数量の確認	係船柱	搬入時	代表箇所各1枚	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
	出来形管理	杭	基礎杭	杭打完了時	代表箇所各1枚	基礎杭打込完了状況が判明できるように撮影
		石材投入、均し	基礎石投入均し完了状況	均し完了時	代表箇所各1枚	基礎石均しが判明できるように撮影
		型 枠	型枠組立完了状況	組立完了時	代表箇所各1枚	打設前の型枠、埋込ボルト検査状態
		基礎完成	基礎完成状況	完成時	代表箇所各1枚	完成が判明できるように撮影
		据付完成	本体据付確認状況	完成時	代表箇所各1枚	据付完了状態が判明できるように撮影
	2) 防舷材	施工管理	使用船舶機械等	台船、クレーン船	取付時	代表箇所各1枚
取付け			取付位置の状況	取付前	代表箇所各1枚	埋込（取付）ボルトの部分及び全景取付状況の撮影
		取付状況	取付時	代表箇所各1枚		
品質管理		搬入数量の確認	防舷材	搬入時	代表箇所各1枚	搬入数量及び所定の規格表示が判明できるように撮影
出来形管理	出来形の確認	取付完了状態	取付完了時	代表箇所各1枚	取付完了状態の部分（1基）及び正面全体と延長方向全景	
3) 車止め （緑金物を含む）	施工管理	使用船舶機械等	台船、溶接機、クレーン船	取付時	代表箇所各1枚	使用する船舶機械等が判明できるように撮影
		取付け	取付状況	取付時	代表箇所各1枚	取付状況（取付け、溶接、コンクリート打設）
			塗装状況	塗装時、各層毎	代表箇所各1枚	各層毎の塗装状況（警戒色塗装を含む。）

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要
8. 付属工 3) 車止め (縁金物を 含む)	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	代表箇所各 1枚	
		塗 料	塗料の種類毎	搬入時	代表箇所各 1枚	塗料の種類別に内 容が判明できるも の
	出来形管理	取付け	取付完了状態	取付完了時	代表箇所各 1枚	取付完了状態の部 分（1基）及び正 面全体と法線方向 全景
4) 防食 1) 電気防食	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水 士船、 溶接機	取付時	代表箇所各 1枚	使用する船舶機械 等が判明できるよ うに撮影
		製品（陽極）	取付陽極	取付前	代表箇所各 1枚	取付陽極の部分 （1組）及び取付 陽極全体
		取付け（陽極） （電位測定装置）	取付状況	取付時	代表箇所各 1枚	取付状況（水中写 真）
			設置状況	取付時	代表箇所各 1枚	測定用端子の設置 状況
	品質管理	形状寸法	測定状況	測定時	代表箇所各 1枚	潜水士船による確 認検査状況
	出来形管理	出来形の確認 （陽極） （電位測定装置）	取付完了状態 電位測定	取付完了時 測定時	代表箇所各 1枚	電位差測定の状態
ロ) 防食塗装	施工管理	使用船舶機械等	曳船、台船、潜水 士船、溶接機等	施工時	代表箇所各 1枚	使用する船舶機 械等が判明でき るように撮影
		塗 装	施工状況	施工時、各層毎	代表箇所各 1枚	
	出来形管理	出来形の確認	塗装完了状態	完了時	代表箇所各 1枚	完了の部分（1箇 所）及び正面全体 と延長方向を撮影
ハ) 被覆防食	施工管理	使用船舶機械等	使用船舶、機械類	施工時	代表箇所各 1枚	使用する船舶機 械等が判明でき るように撮影
		被覆防食の作業 状況	施工状況	取付時	代表箇所各 1枚	
	出来形管理	出来形の確認	被覆防食完了状態	完了時	代表箇所各 1枚	完了の部分（1箇 所）及び正面全体 と延長方向を撮影
※防食工には、FRP、ペロラタム、コンクリート等があり書く記載内容が異なる。						

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要	
9. 溶接及び切断 1) 溶接	施工管理	開先の加工	加工状況	作業中	代表箇所各1枚	使用機械器具が判明できるように撮影	
		溶 接	作業状況	作業中	代表箇所各1枚		
		水中溶接	作業状況	作業中	代表箇所各1枚		
	品質管理	溶接棒、溶接ワイヤ	設計図書の品質であることの表示	使用前	代表箇所各1枚	包装の表示が判明できるように撮影	
	出来形管理	外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定状況	測定時	代表箇所各1枚	ゲージを同時撮影
			試 験	形状寸法	測定時	代表箇所各1枚	
			試料の採取状況	採取前及び採取時	採取前及び採取時	代表箇所各1枚	
			強度試験の状況	試験時	試験時	代表箇所各1枚	
			非破壊試験の状況			代表箇所各1枚	
		カラーチェックの結果			代表箇所各1枚		
	2) 切断	施工管理	切 断	作業状況		代表箇所各1枚	使用機械器具が判明できるように撮影
水中切断			作業状況	施工時	代表箇所各1枚		
品質管理		酸素ガス及び溶解アセチレン	設計図書の品質であることの表示	使用前	代表箇所各1枚	ボンベの表示等が判明できるように撮影	
出来形管理		外観、形状寸法	観察、測定状況	観察、測定状況	測定時	代表箇所各1枚	
			形状寸法	形状寸法	測定時	代表箇所各1枚	ゲージを同時撮影

写真撮影箇所一覧表（施工・出来形・品質）

【第11編 港湾編】

工 種	撮影区分	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度	摘 要	
10. 埋立及び裏埋 1) 埋立	施工管理	使用船舶機械	主要船舶機械	作業時、船舶機械毎	代表箇所各1枚	使用する船舶機械の種類が判明できるように撮影	
		施工状況一般	埋立材の採取状況	採取作業時	代表箇所各1枚		
			埋立材運搬の状況	運搬作業時	代表箇所各1枚		
			埋立材整地状況	整地作業時	代表箇所各1枚		
			余水吐の設置及び撤去	設置作業時及び撤去時	代表箇所各1枚	余水吐が判明できるように撮影	
			公害防止対策	防止処置作業時	代表箇所各1枚		
	品質管理	材料の品質管理状況	設計図書に定められた品質管理の作業状況	品質管理作業時、品質管理内容毎	代表箇所各1枚	撮影項目は品-4による。	
	出来形管理	出来形の確認	測定状況	測定時	代表箇所各1枚		
	2) 裏埋						1) 埋立を適用する。
	11 汚濁防止膜工 汚濁防止膜工	施工管理	取付け、組立て	取付け、組立状況	組立時、全体及び部分	代表箇所各1枚	カーテンの接続、アンカー等の取付状況が判明できるように撮影
設 置			設置状況	設置時	代表箇所各1枚	作業状況が判明できるように使用船舶機械を配慮し撮影	
撤 去			撤去状況	撤去時	代表箇所各1枚		
品質管理		カーテンの種類、形状	カーテン	組立時、種類及び形状毎	代表箇所各1枚	カーテンの種類、規格、形状等が判明できるように撮影	
		汚濁防止膜の構造	アンカー、フロート、ワイヤー等	組立時、種類及び形状毎	代表箇所各1枚	アンカー、フロート、ワイヤー等の規格形状等が判明できるように撮影	
出来形管理		設置位置	設置状況	設置完了後	代表箇所各1枚	正面、側面等全体の設置状況が判明できるように撮影	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第12編 上水道・工業用水道編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
上水道・工業用水道				管布設工	掘削、埋戻し状況、転圧状況	掘削埋戻し前、中、後、転圧中	No、IPごとに1回	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					管布設状況土被り	布設中、後	同 上	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					接合状況	接合中、後	同 上	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					溶接状況 塗覆装状況	溶接、塗覆装中、後	同 上	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					標示 テープ間隔	取付中、後	同 上	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					弁類 設置状況	設置中、後	1箇所ごと	代表箇所各1枚	
					異形管等保護工の長さ、幅、高さ	型枠取外し後	同 上	代表箇所各1枚	
					弁室 長さ、幅、高さ	同 上	同 上	代表箇所各1枚	
					土留矢板工 打込、引抜き、支保工の状況、長さ、枚数	打込、引抜き中、後、支保設置撤去	No、IPごとに1回	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
				水替工	ウェルポイント打込、引抜き、支保工の状況ウェルの長さ	打込、引抜き中、後、運転中、配管後	同 上	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					排水ポンプ 設置状況	設置後	1セット1回	代表箇所各1枚	
				仮設工	仮設道路 設置状況、幅、厚さ、撤去状況	設置中、後 設置後 撤去中、後	40～50m毎又は1 施工箇所に1回	代表箇所各1枚	
				推進工	管据付状況	据付中、後	管体ごと	代表箇所各1枚	
					坑内作業 ずり出し、推進工 状況	作業中、後	適 宜	適 宜	
					坑外作業 ずり出し、運転状 況	作業中、後	適 宜	適 宜	
					滑剤、裏込め 注入状況	作業中、後	適 宜	適 宜	
					推進設備状況	配置後	1 施工単位 1 回	代表箇所各1枚	
					支圧壁工 幅、長さ、高さ	施工後	同 上	代表箇所各1枚	
					鏡切工 施工状況	施工後	同 上	代表箇所各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表

【第12編上水道・工業用水道編】

章	節	条	枝番	工種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	提出頻度	摘要
上水道・工業用水道				鋼管布設工	管布設状況	布設後	No、IPごとに1回	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					溶接状況	溶接中、後	同上	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					塗覆装状況	塗覆装中、後	同上	BP、EP、中間点ごとに各1枚	
					X線検査設置状況	設置後	1施工単位に1回	代表箇所各1枚	
				水管橋	架設状況	架設前中後	同上	代表箇所各1枚	
					地組状況	地組中後	同上	代表箇所各1枚	
				水管橋(塗覆装)	足場支保の設置撤去状況、塗覆装の状況	足場支保中、後 塗覆装中、後	同上	代表箇所各1枚	
				機械電気設備	計装機器設置状況、搬入状況	設置前、中、後、搬入中	計装、機器ごとに1回	代表箇所各1枚	
					ケーブルトラフ設置状況、土被り	設置中、後	50～100mごとにあるいは1ルート1回	代表箇所各1枚	
					試験状況及び検査時	試験中、検査時	各種試験及び検査ごとに1回	代表箇所各1枚	
					はずり状況	施工後	適宜	適宜	
					コンクリート基礎長さ、幅、高さ	施工中、後	1基ごとに1回	代表箇所各1枚	
					塗装工ケレン状況、塗装状況、塗膜厚測定	施工中、後、塗装中、後、塗装、後	適宜	適宜	